

令和6年4月8日発行 第1号

学校教育目標「認めあう」

●志 抱いて 学びあい ●豊かな心で 思いあい ●元気にスポーツ 鍛えあい



二中だより

松伏町立松伏第二中学校

〒343-0115 北葛飾郡松伏町上赤岩 711

<http://matsubushi.ed.jp/matu2tyu/>

TEL 992-0051

発行責任者 校長 星野 健一



祝入学・祝進学

校長 星野 健一

155名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。また、303名の在校生のみなさん、進級おめでとうございます。そして、保護者の皆様、お子様の入学並びに進級おめでとうございます。松伏第二中学校は、全校生徒458名、17学級で教育活動が行われ、今年も新しい職員を加えながら、いっそうチームワークよく取り組んで参ります。

さて、これから未来を担う生徒たちの教育構想は、『令和の日本型学校教育』という全ての子どもたちの可能性を引き出すために個別最適な学びと協働的な学びを実現しようとするものです。いわゆるコロナ禍で一気に進んだ ICTの活用と少人数などによるきめ細かな指導体制の学びと従来の学びを最適に組み合わせる二刀流させるものです。その中の期待される一つとして、デジタル教科書の導入により「個別最適な学び」が進み、「主体的な学び」へつながっていくことが挙げられます。たとえば英語の授業では、今までは教師の範読やCD再生などによって行われていた音読の一斉練習が、デジタル教科書の活用により自分のペースや理解度に応じて練習できるようになるでしょう。未来へ向けての教育に松伏第二中学校も一步一步進んでいきますのでよろしくお願いいたします。

そして、本校の目指すものとして学校教育目標の『認めあう』をもとに、明るい笑顔のあいさつから始まり、豊かな心の育成を目指します。学力の向上はもちろんですが、人間形成の大切な時期にたくさんの体験をする中で、自分の考えを持ち、人としての思いやりを持った優しい生徒たちを育成していく松伏第二中学校でありたいと考えます。

学校教育目標 【認めあう】

志抱いて 学びあい 豊かな心で 思いあい 元気にスポーツ 鍛えあい

【めざす学校像】

- 生徒の資質・能力を伸ばすことのできる学校
- 安心・安全・快適で潤いのある学校
- 学校・家庭・地域との絆と信頼のある学校

【めざす生徒像】

- 自立する力をもち、進んで学習する生徒
- 互いを認め、思いやりの心をもった生徒
- 夢や希望を持って、たくましく生きる生徒